学校通信









四日市市立西朝明中学校

令和7年度 第1号 令和7年 4月8日(火)

入学・進級 おめでとうございます。 高令和7年度がスタートしました!

西朝明中学校の令和7年のスタートは正門横にある満開 の桜に迎えられる素晴らしい始業式・入学式となりました。

新しくスタートをきる子どもたちにふさわしい、素晴らしい季 節がやってきました。保護者・地域の皆様には、本校の教育活 動にご理解、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

新入学生118名の1年生を迎え、2年生に進級した98名、



3年生に進級した104名の計320名の生徒と共に、新たに着任した12人を加えた職員も一緒に、本年度も生 徒たちとともに『一人ひとりを大切に』する教育の創造をめざし、保護者、地域の皆様とともに、地域とともにあ る学校として、教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度 四日市市立西朝明中学校 学校づくりビジョン



学校教育日標

『一人ひとりを大切に』する教育の創造

めざす学校の姿

生徒と教師が一緒になって生き生きと教育活動を 行い、保護者や地域に信頼される学校

めざす生徒の姿

生きる喜びを感じ、共に生きようとする生徒



生きて働く学力の養成

- (7)主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ・四日市モデルに準拠した「めあて・課題」の提示、学習の見通し、学び合い、振り返りのある授業の充実
- 「視覚化」「焦点化」「共有化」を柱としたユニパーサルデザインの考え方を取り入れた授業の実践

(イ)探究的な学習活動の充実

- 学びに向かう力を高めるために教科横断的なミニ探究的な学びの推進
- ・読解力、論理的思考力を高め表現力へとつなげる学習活動の実践
- (ウ)多様な生徒一人ひとりに応じた学習の充実
 - ·習熟度別少人数授業の充実とICTの活用をはじめとする個に応じた学習活動の効果的な推進
- (I).よりよい未来社会を創造する力の育成
- ・キャリア学習、SDGsを核とした夢と志を育む総合的な学習の時間の充実

豊かな人間性の育成

- (ア)学び続ける意欲を育み、可能性を拓くキャリア・カウンセリングの充実
- ・共感的な理解に努め、安心感・存在感を支え、自己実現につなげる自己指導力の育成
- (イ)自尊感情を高め、社会性・人間性を育む道徳・人権教育の充実
 - ・自分も人も大切にする実践的な意欲や態度の育成
- (ウ)生徒が主体的に活動する特別活動の充実
 - 「みんなで楽しむ」「みんなで創る」学級活動・学年行事・生徒会活動の仕掛け
- (I)合理的配慮が必要な生徒への組織的な取り組み
 - ・特別支援Co. 登校支援Co.を中心とした体制の確立及びSC・SSWの活用、関係機関との連携
- (オ)「生きる力」「共に生きる力」の基盤となる健やかな心身の育成
 - 命を大切にする教育・心身の健康を保持・増進する教育の充実

重点目標

組の

重点目標

ĦΖ

地域とともにある学校の実現

- (7)学校運営協議会を中心とした保護者・地域の学校教育活動への参画
 - ・地域人材及び地域の資源を活用したキャリア教育・防災教育・福祉教育の展開
- (イ)2小4園との連続性・系統性のある教育の推進
 - ・四日市市新教育プログラムの6つの柱に基づいて保幼小中の見通しある教育活動の展開
- (ウ)地域の未来を創造する人材の育成
 - ・地域行事への参加や学校公開を積極的におこない、地域と共に行う、未来を担う人材の育成

教職員の行動指針

- 〇継続的な授業改善・業務改善に努める
- Oファシリテーターとしての授業力を高める
- 〇一人ひとりの学ぶ機会の保障に努める
- 〇心の通い合う指導に努める
- ○教職員のチームカ・協働性を高める

◎「心」・「誠」・「愛」◎

始業式・入学式の式辞として校内の記念碑に刻まれている「心」「愛」「誠」の言葉にふれて話をしました。 以下はその一部を掲載します。



「心」こころはシンとも読みます。「ものの根本」という意味もあり、本当の自分自身のことだとも読み解けます。中学校を卒業するということは、義務教育を修了するということです。それぞれの進路を切り開く力を身に着けるために、今の自分を見つめ、未来の自分を想像し、自分の可能性を広げていきましょう。

「愛」は仲間を理解し、相手を思いやる気持ちです。学校には共に歩む仲間がいます。太宰治の「走れメロス」の一節にこういう言葉があります。「信頼に報いなければならぬ」。私は仲間を思い、仲間から思われた私はその思いにこたえる。お互いがお互いのことを尊重し、支えあい、高めあえる仲間となっていきましょう。





「誠」は嘘偽りのない姿のことです。「お天道様が見ている」という言葉があります。お天道様とは太陽のことです。太陽は地上の全てを照らし、誰も見ていないつもりでも、必ずあなたのことを見ている人がいるという意味です。 失敗した時にも素直に反省し、次につなげる気持ちを持ちましょう。

また、校長の座右の銘である「徳は弧ならず、必ず隣あり」に触れ、真摯に

物事に取り組む大切さと、困難に出会った時の考え方について伝えました。

記念碑は西朝明で学ぶ子どもたちが「自分も他人も大切にし(愛)、自ら考えて行動でき(心)、その結果に対して責任の持てる(誠)、素敵な大人」に成長していくように、校庭の片隅から見守っているように感じます。

■「保護者の皆様へ■

西朝明中学校での生徒の皆さんの生活や学習の様子について、できる限り毎日、西朝明中学校のホームページで上げさせていただいています。本年度もたくさん発信をしていく予定ですので、日頃はホームページをご覧いただき、お子さまの様子をご覧いただきたいと考えております。また今年度も学校公開日として授業の様子を参観いただいたり、体育祭・文化祭等の行事で活躍する姿を見ていただいたりする機会を設ける予定です。ただし、本校は駐車場が狭く、グランドも降雨時は車が侵入できる状況ではありません。令和7年度も学校公開日等の際には、徒歩または二輪車でのお越しにご協力ください。